

「求める教員像」及び「教員組織の編成方針」について

東京都立産業技術大学院大学は、本学が掲げる理念とミッションを実現するために、「求める教員像」及び「教員組織の編成方針」を以下のとおり定めます。

＜求める教員像＞

- 本学が掲げる理念・ミッションを十分に理解し、教育・研究・社会貢献・組織運営の各種活動に取り組める者
- 高度な専門知識により教育を実践する能力を有するとともに、継続的にその資質・能力の向上に努める者
- 専門分野に関する一定の研究または開発能力を有するとともに、これらの持続的発展、研究成果の発信、社会への還元、イノベーションの創出、産業の発展等に貢献できる者
- 本学における各種活動において多様性を認めながら、積極的に学生と関わり、他の教職員と協働できる者
- 国内外の社会的要請に柔軟に対応できる視野を有し、本学のグローバル化の発展に貢献できる者

＜教員組織の編成方針＞

- 工学関係分野の修士課程に関する大学院設置基準に基づく研究者教員を確保し、これに加えて産業技術の高度専門分野を重視して専門職大学院設置基準に基づく実務家教員数を配置する。
- 教育研究活動を継続的に実施するため、職位・年齢・性別・学問分野等のバランスを考慮するほか、外国人も含めた多様な人材を配置する。
- 教育・研究・社会貢献・組織運営の各種活動において、教員間の連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
- 教員の募集・採用・昇格等にあたっては、東京都公立大学法人の諸規則に基づき、公正かつ適切に行う。